

給水方法



消臭・除菌

■運転前に給水されているか確認してください。

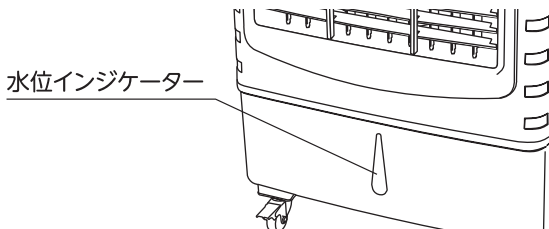
給水方法

水位は水位インジケータにてご確認ください。水位が下がった場合には、給水をおこなってください。

必ず水道水を使用してください。
 本体背面の注水口からこぼさないように
 ゆっくり給水してください。
 水による感電に注意してください。
 あふれないように、前面の
 水位インジケータで確認してください。
 ※工業用水や地下水は使用できません。



※ホースは奥までしっかりと
 差込んでください。



※給水後、本体を移動させる場合は、段差などに注意して
 ゆっくり移動させてください。
 内部の貯水タンクから水がはねて、水漏れの原因になります。
 ※傾斜のある場所への設置をした場合も同様、
 貯水タンクから水がはねて水漏れする場合があります。
 設置場所は必ず、傾斜のない場所、壁面から本体背面まで
 最低50cm離れた場所に設置してください。

▲注意 “オゾン臭”を感じたら必ず換気!!

吹出口から直接オゾンを吸うのは危険です。

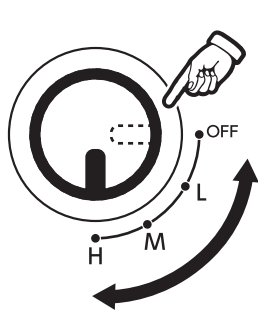
オゾンは濃度が高いと人体に有害な影響をおよぼします。

●“オゾン臭”があり、鼻や喉に刺激を感じる程度になると濃度が高いので、
 すぐに換気するか退避してください。

※オゾン臭とは

オゾンには特有のニオイがあります。個人差はありますが、自然界では
 “オゾン”が多く存在する高原・“日差しが強い海岸”・“森林の空気のニオイ”
 などに似ていると言われます。
 また、“プールで感じる青臭いニオイ”として感じる人もいます。

操作方法



① 運転開始・停止

電源・風量ダイヤルを
 回して、送風運転を開始
 してください。

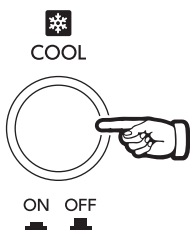
風量は

L : 弱

M : 中

H : 強

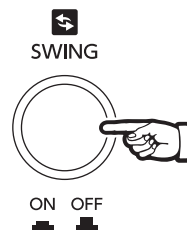
にダイヤルをあわせると
 切替わります。



② 冷風・加湿開始

〔電源スイッチ連動〕

冷風・加湿スイッチを
 押して、冷風・加湿運転を
 開始させてください。

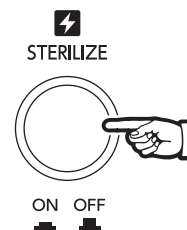


③ 風向きの調節

〔電源スイッチ連動〕

スイングスイッチを入れて、
 左右スイング運転にして
 ください。

上下は風向フィンを手動で
 動かしてください。



④ オゾン発生の設定

〔電源スイッチ非連動〕

オゾン発生スイッチを入れると、
 オゾン発生装置が起動し、
 貯水タンク内の紫外線(UV-C)
 が点灯します。

※電源・風量ダイヤルの
 ON/OFFに関係なく、
 オゾンを発生させることが
 できます。
 使用を停止する際は、必ず
 オゾン発生スイッチをOFFに
 してください。